

# あなたと市議会



「あまいねこ」 雄物川高等学校3年 <sup>すずき</sup>鈴木 <sup>れみ</sup>玲実さん

## 主な内容

|                |    |
|----------------|----|
| 定例会ピックアップ..... | 2  |
| 委員会審査報告.....   | 4  |
| 一般質問.....      | 7  |
| ぎかいトピックス.....  | 12 |

## 作品のこだわりポイント！

桃やピンクの毛糸で全体的に甘い雰囲気を出しました。また、猫にとって桃の皮は毒なので、それを避けて実の部分にだけかぶりつくような構図にしています。猫のふわふわした毛並みや、丸い毛糸の柔らかさを強調して、甘さを引き立てる工夫も凝らしました。

# 副市長の選任、教育長の任命を賛成多数にて同意

6月定例会は6月1日から6月19日までの日程で開催されました。審議した案件の中から、特に注目する内容について取り上げます。

## 同意第1号

### 副市長の選任について

同意第1号は、令和8年7月31日に任期を迎える藤本和宏副市長が今期をもって退職の意向を示したことに伴い、新たに佐藤茂宗氏（横手市大森町出身）を副市長に選任したいとする議案でした。

採決は、無記名投票により行われ、賛成多数により同意されました。

## 同意第2号

### 教育長の任命について

同意第2号は、伊藤孝俊前教育長が、令和8年6月4日にご逝去されたことに伴い、令和8年7月1日付けで、新たに木村司氏（横手市雄物川町出身）を教育長に任命したいとする議案でした。

採決は、無記名投票により行われ、賛成多数により同意されました。

伊藤孝俊前教育長のご逝去に際しまして、ここに故人のご功績を偲び、謹んでご冥福をお祈りいたします。

## 議案第57号 横手市国民健康保険条例の一部を改正する条例

議案第57号は、国の「子ども・子育て支援法等の一部を改正する法律（令和6年法律第47号）」の施行に伴い、現行条例の一部を改正する条例でした。

改正内容は、新たに子ども・子育て支援納付金分を国民健康保険税に追加するため、国民健康保険の税率を定めるといいますが、横手市では医療給付分の負担を下げ、全体の課税総額を前年度と概ね同額に抑えるというものでした。

起立採決の結果、起立全員により可決されました。

## 解説

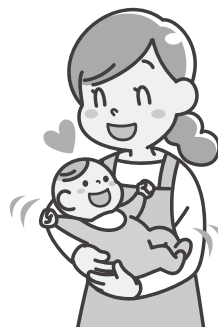
### 子ども・子育て支援金制度

少子化を食い止め、将来の社会保障を支える若い世代を育むため、国が令和8年4月から導入した新しい制度のこと。公的医療保険（国民健康保険・厚生年金など）に加入している全世代・全企業から広く資金を集め、児童手当の拡充や育児支援といった子育て施策の財源として活用されます。

具体的には、

- 児童手当の所得制限の撤廃、高校生年代までの支給延長
  - 妊婦のための支援給付
  - こども誰でも通園制度
  - 育児期間中の国民年金保険料免除（令和8年10月から）
- などの事業・給付に使われます。

詳しくはこども家庭庁のHPをご覧ください



## 議案第65号 令和8年度横手市一般会計補正予算（第3号）

### ◆よこてスマートモビリティ構築事業

予算決算委員会総務文教分科会において、市から事業概要の説明と、システム導入には国の交付金を活用することが説明されました。

委員から「システム導入後、どのくらいの維持費がかかるのか」との質疑があり、市からは、「年間130万円程度の見込みである。今後の循環バスのルート変更等の見直しに伴い、循環バスにラッピング広告の取組を実施し、負担軽減を図る予定である」との答弁がありました。

解説

よこてスマートモビリティ構築事業は、現在市内の中心部を運行している「循環バス」に、次の3つの機能を追加し、他の交通手段との乗り継ぎを円滑にすることで、市内周遊の利便性向上を図るものです。

- ①バスロケーションシステムの導入：循環バスの運行状況を一元的に分かりやすく提供するシステム
- ②スマートバス停の導入：大型画面に①の情報を表示し、循環バスがいつ頃到着するかを視覚的に表示する
- ③市公式LINEとの連携：①の情報をスマートフォンで確認することができる



スマートバス停のイメージ



市民の足として重要な  
横手市循環バス

議案第70号 令和8年度  
横手市一般会計補正予算  
(第4号)

◆天下森スキー場  
第1ペアリフト減速機更新工事

予算決算委員会総務文教分科会において、市から事業概要の説明が行われ、委員から「令和8年3月定例会の市長の施政方針において「ヘリフトを整備した」とあったが、今回の補正との整合性はどうなっているのか」との質疑があり、市からは、「ペアリフトの支柱の傾斜修繕などの工事は、令和7年度で終了しているが、ペアリフトの保守管理については法令に基づいて継続的に実施する必要がある。今回の工事はペアリフトの減速機を更新する内容であり、今年度予算措置をしていたが資材高騰により増額補正するものである」との答弁がありました。



天下森スキー場  
第1ペアリフト

視察

産業建設常任委員会の所管事務調査として、クマ・イノシシなどの有害鳥獣対策に有効とされる電気柵の調査を行いました。

電気柵には用途や材質により複数の種類があり、設置コストや耐久性などにメリットとデメリットがあります。秋田県果樹試験場では実物を確認することができ、詳しくはTEL25-4224にお問い合わせください。

農業用電気柵の種類と導入コストの比較

(秋田県果樹試験場で採用したメーカー品の場合)

| 400m×3段張り<br>(1ha分) | 恒久電気柵 | 簡易電気柵           | スマートフェンス        |
|---------------------|-------|-----------------|-----------------|
| 資材コスト               | 約30万円 | 約20万円           | 約30万円           |
| 耐久性                 | 10年以上 | ワイヤー<br>3～4年で劣化 | ワイヤー<br>3～4年で劣化 |

※バッテリーは6年程度で性能低下、恒久電気柵は別途設置費用が発生

秋田県果樹試験場作成資料

※関連記事は5ページにも掲載しています。

採択

陳情の審査結果

- ◆陳情8第5号 地方財政の充実・強化を求める意見書提出に関する陳情  
(連合秋田横手湯沢地域協議会議長 岩佐 真氏)

本会議の様子は、横手市議会ホームページから確認いただけます。



5月臨時会の概要

5月11日に開催された5月臨時会において、議案第54号令和8年度横手市一般会計補正予算(第1号)について審議しました。議案第54号は、林道萱峠線の橋梁補修工事の繰越と、庁内で使用するファイルサーバの更新に係る債務負担行為設定の予算案でした。採決の結果、起立全員により可決されました。

## 厚生常任委員会

## 福祉事業の今後の見通しは

**子ども・子育て支援納付金による影響は？**

◆横手市国民健康保険税条例の一部を改正する条例

**問** 子ども・子育て支援納付金の負担について、医療給付費分を減らして対応することだが、診療報酬の改定も控えている。国保会計については、近年黒字で推移しているようだが、国保財政調整基金の活用も検討はしているのか。

**答** 子ども・子育て支援納付金については、今年度から開始され、来年度は8割、再来年度は10割と毎年2000万円弱ほど増えていくと見込んでいる。また診療報酬の改定については、今年度は県の繰越金が活用されるが、来年度も改定予定である。同じように県の繰越金が活用されるかは未定であることから、事業費納付金が増額となることも見込まれ、最大で1億円程度の負担増になる可能性もあると考えている。なお国保税については、来年度農業所得が下がることが考えられることから、黒字額の縮小も想定される。そのため、国保財政調整基金の取り崩しも視野に入れて検討していきたいと考えている。

## 討論

## 賛成

本来であれば反対したいところであるが、全国では横手市より財力があっても値上げするところもある。子ども・子育て支援納付金は国で決めてしまったものであり、市民も市も苦しいと思う。まずはこの改正で進めて、どうすればうまくいくかということを考えながら賛成する。

## 可

起立採決の結果、起立全員により原案のとおり可決すべきものと決定しました。



市の財政にも負担が見込まれる子ども・子育て支援納付金



介護保険料への影響は？

◆横手市介護保険条例の一部を改正する条例

**問** 今回の改正については、令和8年度に限るものなのか。令和9年度は介護保険料に影響が出てくるのか。

**答** 今回の改正は令和8年度としているが、現在行っている事業計画の見直しに合わせ、改めて改正することになる。

## 討論

## 賛成

介護保険料の負担は皆困ったと言っているが、みなし課税、非課税というところに配慮されただけでも、まずはよかったと思う。これを足がかりに、市民の負担を減らすようにという願いを込めて賛成する。

## 可

起立採決の結果、起立全員により原案のとおり可決すべきものと決定しました。



なぜ老健おもしろいに対する繰入金は減額された？

◆横手市市営介護サービス事業特別会計補正予算（第1号）

**問** 老健おもしろいに対する一般会計繰入金が1510万4000円の減額となっているが、この要因は。

**答** 今回の補正はすべて人件費補正であり、正職員2名、再任用職員2名が減員となったことによるものである。

## 厚生常任委員

加藤 雄太  
立身万千子  
菅原 恵悦  
青山 豊  
宮川 拓也  
井上 忠征  
石岡恵美子

産業建設常任委員会

# 下水道事業の見直しと 除雪車両取得を審査



下水道事業計画の見直しによる  
住民等への影響は？

◆横手市水道事業及び下水道事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例

問 横手市公共下水道事業計画の見直しはどのような周期で行っているのか。

答 おおよそ5年ごとに人口推計を反映した見直しを行っている。

問 計画変更に伴って計画処理区域面積が増加し、計画処理人口が減少しているが、どのような影響があるか。

答 人口減少に伴い処理区域内の住民も減少しており、今後、下水道使用料等への影響が想定されるため、状況に応じた公共下水道事業の効率的な経営に努めたい。



除雪車両の納入に中東情勢の影響はないのか？

◆財産の取得について（除雪ドーザ・小型ロータリ除雪車・ロータリ除雪車）  
問 中東情勢の変化などによる納車への影響は出ていないか。

答 業者に聞き取りを行ったところ、現時点では影響は出ていないとのこと。過去に急激な社会情勢の変化が起

きた際は、納期を延長するなどで繰越処理をして対応した事例もある。



昨年度導入された除雪ドーザ11t級



消雪パイプ井戸更新の内容は？

◆横手市一般会計補正予算（第3号）

問 平鹿町浅舞加羽地区の消雪パイプ井戸更新工事の内容は。

答 既存井戸の損壊に伴い、農業用水路をはさんだ向かい側にボーリング工事を実施する。

問 ボーリング工事の箇所はどのような経緯で設定したのか。取水できるという根拠はあるか。

答 業者や設備会社による現地確認を参考にした。現在の井戸が損壊したことからにより取水できないもので、水脈は枯れておらず、工事ではその水脈を掘るものであり、取水できると想定している。

## 有害鳥獣対策で電気柵を調査

産業建設常任委員会では、有害鳥獣対策に関する所管事務調査として、秋田県果樹試験場を視察しました。

近年、当市においてもクマ・イノシシなどによる農作物被害や生活環境への影響が課題となっていることから、電気柵の効果や種類、コスト等について説明を受けました。

現地では、設置された電気柵や有害鳥獣被害の実例を確認するとともに、運用上の留意点について学び、継続的な維持管理が効果を左右することを再認識しました。



※市の対策について、詳しくは市農林整備課（TEL 0182-32-2114）へお問い合わせください。

## 産業建設常任委員

大日向香輝  
加藤 司  
寿松木 孝  
加藤 勝義  
江上 善一  
小野 正伸  
築山 智

## 総務文教常任委員会

# 職員への危険鳥獣捕獲等 作業手当の支給基準は？

**危険鳥獣（ツキノワグマ及びイノシシ）  
手当を支給する条例改正とは**

◆横手市職員の特殊勤務手当に関する  
条例の一部を改正する条例

**問** この条例では、危険鳥獣捕獲等作業手当の支給基準が曖昧だと感じる。手当の1640円の根拠については、県条例の額に倣ったということだが、全国的にクマ問題が深刻化している中、花巻市では危険度に依じて4万円から380円までと手当の支給区分が細分化され、充実している。クマ対策の手当に大きな差があるのは適切ではなく、他自治体の情報をよく調査した上で充実させてほしいと考えるがどうか。

**答** 支給基準については、危険度・困難度に応じた分類基準を作成しており、市民にも分かるようにしていく。手当の額については、他市の事例を幅広く調査・研究している。県では警察官が銃器や刃物を持つ犯人に対峙する危険な職務に従事する際の特殊勤務手当の額をこの手当に準用しており、市としても妥当なものと認識している。



**書かないワンストップ窓口  
構築事業について**

◆横手市一般会計補正予算（第3号）

**問** 書かないワンストップ窓口構築事業の一部について、どのような経緯で国庫補助金が対象外となったのか。

**答** この事業は、窓口DX SaaSのシステム構築費用、本庁舎1階のカウンター改修費用、セミセルフレジ導入費用に大別される。当初予算編成時には、他自治体の過去の事例を踏まえ、3つの費用全てが地域未来交付金の対象になると想定していたが、その後、国とやりとりをする中で、カウンター改修費用とセミセルフレジ導入費用は交付金の対象外となったため、財源振替をするものである。

**問** 一方で、本庁舎の大規模改修工事を一般財源で行うという話もあるようだ。ローカウンターへの改修についてはだいたい前からの懸案事項であり、この事業で行う前に、人口減少を見据えて、一般財源ではなく合併特例債などの有利な財源を活用して行うという発想はなかったのか。

**答** 現在、本庁舎の窓口のみがハイカウンターであり、来庁者に負担をかけている状況にある。このことは以前からの大きな課題であったが、高額な改

修費用がかかるため、これまで手をつけることができなかった。本事業においては、来庁者の負担を減らすため、窓口DX SaaSの導入と併せてローカウンターへの改修を実施するものであり、交付金の対象にはならなかったが、来庁者の利便性向上のため進めていきたい。また、本事業については、実施設計の時期のタイミング等により合併特例債の活用には至らなかったが、今後も各種事業実施に当たっては、有利な財源の確保を意識しながら計画していきたい。



現在の本庁舎1階窓口

## 総務文教 常任委員

土田 百合子  
石川 拓也  
佐藤 誠洋  
高橋 聖悟  
柴田 忍  
土谷 久男  
本間 利博

# 8名の議員が市政を問う ココが聞きたい!



6月9日～11日に一般質問が行われ、8名の議員が市民の皆さんの生活に係る行政全般について質問をしました。

一般質問の様子は、インターネットでライブ中継しています。また、一部を横手かまくらFMで生放送するほか、市議会ホームページで全ての一般質問を録画中継でご覧いただけます。

二次元コードを読み取ると、動画をご覧いただけます。



二次元コード  
読取



◆ 加藤 雄太 議員 … インフラを未来に繋げる覚悟を決めるべきだ!

◆ 加藤 勝義 議員 … 児童生徒の減少が進む中、学校の在り方は

◆ 井上 忠征 議員 … 横手市の発酵文化を推進するために!

◆ 立身万千子 議員 … こどもまんなか社会で豊かな横手市に!

◆ 石岡恵美子 議員 … こどもたちの今と未来の命を守る

◆ 石川 拓也 議員 … スクラップヤードへの規制強化について

◆ 本間 利博 議員 … クマ対策の充実のために専門部署を

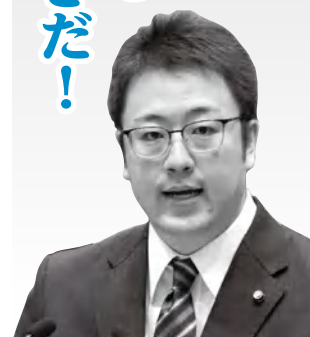
◆ 土田百合子 議員 … 横手市の目指すべき将来像とは

## 加藤 雄太議員

かとう ゆうた



### インフラを未来に繋げる 覚悟を決めるべきだ！



**問** 本年2月10日に横手地域北部、22日には平鹿東部地区において断水や水圧低下が発生したが、原因と現状は。

**答** それぞれ漏水が原因だが、10日に漏水を起こした水道管は布設して間もなかったため、現在調査を依頼している。結果がまとまり次第議会に報告するとともに、再発防止に努める。

**問** 幾度も尋ねてきたが、今年度中に予定している水道料金の見直しについて、未だに詳細が示されていない。十分な協議や説明を行えるのか危惧しているがどうか。

**答** 基本的な方針については現在も変更はないので、料金改定の方性について速やかに示したい。

**問** 当市を次世代に引き継いでいく中で、持続可能なインフラは欠かすことが出来ない。覚悟を決めてコンパクトシティ化していかなければならないのではないか。

**答** コンパクト化を意識したまちづくりを進めなければ、人口減少の現実には向かっていけないと理解する。思いは共有出来ている。

●中東情勢による市内経済への影響について

**問** 現在、市が契約を締結している案件について、事業者の意図しない要因での資材の高騰などについては、精査をした上で柔軟かつ即効性のある対応を望むがどうか。

**答** 状況把握に努めるとともに、必要な対策を講じていく。



自治体が存続する上で、持続可能なインフラは絶対に欠かせない

## 加藤 勝義議員

かとう かつよし



### 児童生徒の減少が進む中、 学校の在り方は



**問** 市内小中学校の児童・生徒数が急減しているが、今後さらに減少していくものと思う。合併前や合併後も統廃合を実施してきたが、今後の持続可能な学校の存続方法を伺う。

**答** 少子化が進む当市においても今後、地区によっては各学級が10人前後の規模となる小規模校が増える見込みだ。近年はオンラインによる授業も進んでいる。また、学校を支えてくださる地域の皆様がいる。地域との豊かな関わりの中で、子どもの良さを伸ばす教育と、魅力ある学校の存続に努める。

**問** 多くの地域の方々からは、市内小中学校の存続について、心配の声を聞く。今後、市内の学校間での再統合はあるのか。

**答** 現時点において、新たな学校統合計画はない。今後、さらに予測を超える少子化や保護者の考えの変化によっては、これまでの考え

が変わるかもしれない。今の学校を維持し、子どもたちの個性を引き出すことを最優先にしていきたい。

**問** 令和7年度、全国の小中学生の幸福感(ウェルビーイング)を指標化したデータでは、秋田県が最も高かった。市ではどう捉えるか。

**答** データの元となった社会貢献意識の設問では、当市は県の結果をさらに上回る結果だった。これは、「横手を学ぶ郷土学」の学習によって、子どもたちの幸福感などの向上につながったと考えている。



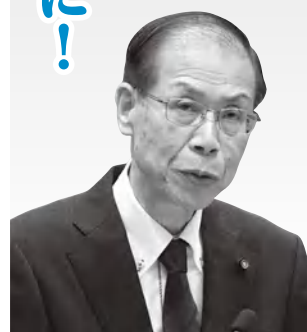
4校が統合して開校した十文字小学校(令和3年4月開校)

井上 忠征議員

いのうえ ちゅうせい



横手市の発酵文化を  
推進するために！



**問** 発酵文化を歴史・文化遺産としてどのように位置付け、評価しているか。

**答** 当市には、数々の発酵食品と発酵文化が深く根付いている。これらは単なる食品としてだけでなく、地域の風土と歴史、そして人々の暮らしが一体となって育んできた、生きた文化遺産であると認識している。

**問** 発酵文化を市民が認識し関わっていくための取組は。

**答** 核家族化や高齢化により、家庭や地域における自然な伝承が難しくなっている。市民が発酵食品や発酵文化に触れる機会を一層充実させるとともに、食育現場での発酵食の活用推進や将来を担う人材の確保・育成に努める。

**問** 発酵関連事業者の現状と課題について伺う。

**答** 急激な米の価格高騰による経営圧迫に対しては、令和7年度に

「伝統的産業緊急支援事業補助金」を創設し支援を実施、令和8年度も継続する。市内には発酵関連事業者も含め、小規模事業者が多数あり、必要な支援を検討していく。

**問** 発酵文化を生かしたまちづくりの方向性と将来像は。

**答** 食文化の継承と価値の創造が重要なポイントである。若い世代が発酵文化に触れ、親しむ機会を創出する。発酵食文化は継承するだけでなく、新しい仕組みや価値の創出を意識した取組を展開する。



横手の魅力ある発酵食品

立身 万千子議員

たつみ まちこ



こどもまんなか社会で  
豊かな横手市に！



**問** 令和7年に市が実施した「横手市こども・若者に関するアンケート調査」（以下アンケート）における「子どもの権利」の認知度の調査結果はどうだったか。

**答** 10歳から18歳は約70%だったが、そのうち「よく知っている」は約10%という結果であった。

**問** 「子どもの権利宣言」を改定する取組で前進したことはあるか。

**答** 改定作業を通して「子どもの権利」について、子どもたちの認知度向上につながった。さらに市内の全小中学校で権利宣言のパネル展示などに取り組んでいる。

**問** アンケートにおいて、子どもに関わる「相談支援機関等を利用したいか」の調査結果は約50%だった。この数値向上への対策は。

**答** 令和7年4月に設置した「こども若者相談窓口・Youth・Cottō」は月曜から金曜の9時から16時まで開設し、時間外に

は電子メールや市のホームページでの予約受付を行っている。

**問** 母子生活支援施設「サンハイム」の閉所後、母子家庭に対する代替事業は行われているのか。

**答** 指定管理者だった社会福祉法人に事業を委託し、定期的な訪問と相談支援を実施している。

●タブレット学習について

**問** 国のデジタル化方針の下、書写等の指導はどのようにしているか。

**答** 目的や場面に応じた「手書き」と「デジタル」の併用をしている。



「子どもの権利」を記した子ども家庭庁のパンフレット

※1 子どもの権利……18歳未満の全ての子どもが人間として生まれながらに持つ基本的人権のこと。国連の「子どもの権利条約」などで保障されている。  
※2 母子生活支援施設……18歳未満の子どもを養育している母子家庭やDVなどの事情により生活が困難な女性が子どもと一緒に利用できる児童福祉施設のこと。横手市では利用希望者がゼロとなったことなどから、令和8年3月に閉所された。

石岡 恵美子 議員

いしおか えみこ



# こどもたちの今と未来の命を守る



問 HPVワクチンは15歳未満に

初回接種を開始すれば接種は2回で完了するが、15歳以降に接種を開始した場合は3回接種が必要となる。対象者全員が2回で完了した場合、身体的負担の軽減だけでなく、3回接種と比べ約2875万円の公費節約にもなる。HPV感染後はワクチンに治療効果が無い等の正確な情報や早期接種のメリットを理解しやすいように、広報誌の活用や通知文面の見直しなど、啓発を強化すべきではないか。

答 小学校6年生進級時や夏休み前の周知を実施している。今後もワクチンの正しい知識の普及と接種率向上に取り組んでいく。

問 不登校の要因は「起立性調節障害」や「睡眠相後退症候群」「片頭痛」など医学的疾患が絡むケースが多く、精神的支援のみでは解決が難しい。朝起きられない倦怠感等の症状は、急げでも親のしつ



正しい情報で、大切な命を守る選択を

けの問題でもない。不登校の医療的背景はあまり知られておらず、受診先に迷う間に事態が悪化する事例が多い。不調を早期発見し適切な機関へつなぐ体制整備と、オンライン授業など多様な学びの選択肢拡充を早急に進めるべきだ。

答 医師会・学校医と連携しながら教職員への研修を実施し、医療的助言が必要な場合は担当医師と関係機関が連携して支援にあたっている。今後も関係機関と連携を密に図り丁寧な対応を行っていく。

※1 HPVワクチン……子宮頸がんの原因となるヒトパピローマウイルス（HPV）を予防するワクチン。小学6年～高校1年相当の女性が定期接種の対象で、接種により発症リスクを大幅に低減できる。

石川 拓也 議員

いしかわ たくや



# スクラップヤードへの規制強化について



問 スクラップヤードの件で、過

去の一般質問で指摘された内容について市としてどのような対応をしてきたのか。

答 事業者に対して住民への十分な説明と理解を得て、地域住民との間に協定書を締結するなど、不安を軽減したうえで事業を進めるよう指導してきた。

問 県や関係機関と連携・協力しながら見回り・指導対応していくとしていたが、その内容と対応はどうなっているか。

答 新たにヤードなどの施設が設置されている場合は、県に届出が提出されているかなどの状況確認を行っており、廃棄物が置かれている場合は、県と市で現地へ立ち入り調査をするなど確認に努めている。

問 全国的に不適正ヤードの様々な問題が発生しており、国で規制強化の方向性が示されているが、

法の施行までには時間がかかる。問題が発生してから対応ではなく、未然に問題を防ぐ意味からも市として対応を考えるべき時期であり、市民の不安を払拭するため市としての対応について伺う。

答 法改正による国及び県の動向を注視し、内容を十分把握したうえで適切に対応する。また、関係機関と連携を図りながら迅速な情報共有と対応にも努めるとともに、生活環境の保全に最優先に取り組んでいく。



ふるさと横手の豊かな自然を守ろう

※2 起立性調節障害……自律神経の機能低下により、立ち上がった際に脳への血流が不足し、強い立ちくらみ・倦怠感・頭痛が生じる疾患。午前中に症状が強く午後には回復しやすい。  
 ※3 睡眠相後退症候群……睡眠リズムが極端に後ろにずれ、深夜でないと眠れず午前中は起きられない状態が続く睡眠障害。思春期に多く、本人の意志や努力では改善が難しい医学的な疾患。

本間 利博議員

ほんま としひろ



クマ対策の充実のために  
専門部署を



問 クマが人里に現れるようになったのは耕作放棄地の拡大や山林の放置などが要因とされており、すぐに人里からクマがいなくなることは難しいとされている。監視カメラの増設やドローンの有効活用など、市民が安全・安心に暮らすためのさらなる方策を検討する部署が必要ではないか。

答 申込率は過去と比べても低い数字とは捉えていない。また、今回の商品券事業は事業者支援と生活者支援の両方を目的としている。ご理解をいただきたい。

●国史跡「出羽金沢城跡」について  
問 国史跡に指定された「出羽金沢城跡」の保存と活用について伺う。  
答 史跡の持つ価値を共有し現地見学の出発拠点としての機能強化に努める。活用にあたっては地域の皆様と検討しながら進めていく。

●プレミアム付商品券について  
問 今回のプレミアム付商品券事業は第1弾の申込率が64.3%のことだが、過去のプレミアム付商品券事業も同じような申込率になっており、約35%が売れ残っている。市内経済活性化には必要ない事業だが住民税非課税世帯が約30%であることを考慮すると、併せて非課税世帯へ商品券を配布し

ではどうか。  
答 申込率は過去と比べても低い数字とは捉えていない。また、今回の商品券事業は事業者支援と生活者支援の両方を目的としている。ご理解をいただきたい。



上空から眺めると孔雀が羽根を広げたような形から別名「孔雀城」と呼ばれる金沢城跡

土田 百合子議員

つちだ ゆりこ



横手市の  
目指すべき将来像とは



問 人口減少対策と将来のまちづくりについて伺う。

答 第3次横手市総合計画に基づいた行政運営が令和8年度からスタートした。この計画では、まちの将来像を、「時代を受け継ぎ磨き上げ 凛々しく羽ばたくまちよこて」とした。50年後、100年後においても、この将来像が示すとおり、凛々しく羽ばたくまちを目指し、取組を進めていく。

問 まちづくりにおいて、地域の行政サービスを広域的に統合し効率化を図るなど、人手不足の解消に向けた組織再編について伺う。

答 面積が広い当市にとって、地域振興や窓口サービスといった行政サービスの拠点である地域局機能は今後も必要である。その使命や役割については、ヒト・モノ・カネ等の経営資源の変化に合わせた見直しが必要である。将来を見据えた組織体制の構築に向けた検討は継続的に実施している。今年度は地域局業務において、本庁舎に集約可能な業務の調査を実施している。

問 旧境町小学校跡地の公売及び中間書庫の移転について伺う。

答 跡地の活用は地域住民の意向や生活環境への配慮が不可欠である。落札者には、周辺住民の生活環境に著しい影響を及ぼすことがないよう特段の配慮を求めている。



横手公園から望む  
横手のまちなみ

※1 プレミアム付商品券……支払った金額よりも高い金額分の買い物ができる商品券のこと。令和8年度、市では5000円で10,000円分利用できる商品券16万セットが用意された。  
※2 国史跡「出羽金沢城跡」……出羽国の中世以降の政治的、軍事的情勢とその変化を知ることができる城郭として重要と評価された。

# 祝 全国市議会議長会正副議長表彰

5月27日に開催された「全国市議会議長会第102回定期総会」において、地方自治の発展と振興のため正副議長として尽力された功績により、本市議会より小野正伸議員が表彰されました。

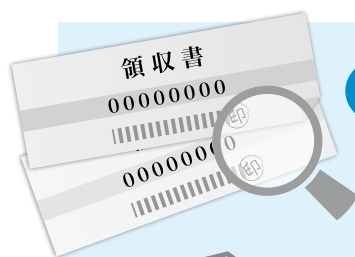
## 正副議長表彰 (4年以上)

### 小野 正伸 議員

副議長 平成29年10月～令和元年11月  
議長 令和5年11月～令和7年10月



(左から) 菅原 正志議長、小野 正伸議員



## 政務活動費

## 領収書等も公開しています

横手市議会では、より透明性が高い開かれた議会を目指しています。政務活動費の支出にあたっては対象となった経費の収支報告書だけでなく、領収書等についてもホームページで公開しています。



## 政務活動費って…なに？

市議会議員の調査研究その他の活動に資するため必要な経費の一部として交付されるもので、横手市では議員一人に対して月額1万円を交付しています。

## 令和7年度の収支状況は？

令和7年度(4月～10月分)は、25人の議員に対し合計175万円を交付しました。執行額は約108.7万円(交付額の62.1%)となりました。また、令和7年度(11月～令和8年3月分)は、22人の議員に対し合計110万円を交付しました。執行額は約76.5万円(交付額の69.5%)となりました。

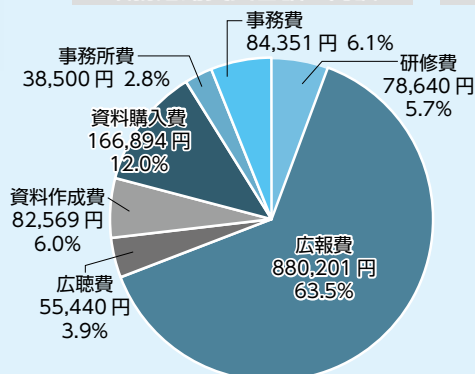
※令和7年10月22日に市議会議員選挙が行われ、定数が22名に変更となりました。令和7年11月以降の政務活動費はこれに合わせて交付されました。

## 使わなかったお金はどうなるの？

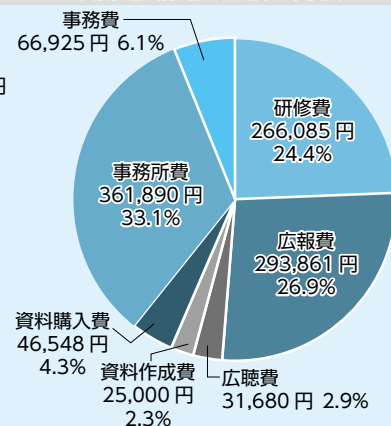
交付された政務活動費に残額があった場合は、市に返還されます。



令和7年度(4月～10月分)  
政務活動費支出額の内訳



令和7年度(令和7年11月～令和8年3月分)  
政務活動費支出額の内訳



# 栄小学校・浅舞小学校・十文字小学校6年生の皆さん

議場へ  
ようこそ!

6月9日は栄小学校、6月10日は浅舞小学校、6月11日は十文字小学校の6年生の皆さんが校外学習の一環で、市議会の仕組みや活動内容を知ることなどを目的に、市議会の一般質問の傍聴にいらっしゃいました。

栄小学校



大人になったら横手市を支えていきたいと改めて考えました

中東情勢が横手にも影響を及ぼし、問題になっていることを知ることができた

浅舞小学校



調べて考えるより、実際に見たほうが沢山のことを学べた

市民を思って案を出し、教育のことなどを真剣に考えてくださっていることが分かった

十文字小学校  
6年1組



教科書では見ることができないところも見学できてよかった

学校のそばにも出ているクマの対策について話し合っていた

十文字小学校  
6年2組



一問一答で全員が真剣に話し合っている様子が教科書で見るとでは違って迫力があつた

これからはもっと横手市のことを知っていきたい

## 議会傍聴のご案内

本会議はだれでも傍聴することができます。傍聴される方は、直接横手市役所本庁舎7階の傍聴席にお越しください。なお、席に限りがございますので、団体等での傍聴を希望される場合、事前に議会事務局（0182-32-2535）にご連絡ください。

車イスをご利用の方が傍聴される場合、入退場の際に職員がサポートしますので、傍聴にお越しになる日時を議会事務局にお知らせください。





# 横手市議会だより モニターを募集しています



議会だよりの一層の充実を図るとともに、開かれた議会を目指すため、「横手市議会だよりモニター」を募集します。

●**業務内容** 年4回発行される議会だよりを読んでいただき、アンケート調査などによりご意見をいただくほか、横手市議会だよりモニター会議にご参加いただきます。



●**任期** 令和8年9月1日から  
令和9年8月31日まで

●**募集人数** 5名以内  
(サークルの代表者等の方から団体としてのお申込みもできます)

●**お申込み** 横手市議会ホームページ(ページ番号1004269)から専用申込フォームにてお申込みいただくか、申込書をダウンロードのうえ必要事項を記載いただき、横手市議会事務局までご提出ください。

●**応募資格** (1)～(2)の要件に該当する方  
(1) 次のいずれかに該当する方

- ・市内に住所を有する方
- ・市内に事務所又は事業所を有する方
- ・市内に存する事務所又は事業所に勤務する方
- ・市内に存する学校に在学する方
- ・市に対して納税義務を有する方

(2) 議会が行う広報・広聴活動に深い関心を持ち、公正な社会的見識を有する方

※国会議員又は地方議会議員、横手市職員はご応募いただけません。

議会だよりモニターのお申込みはこちらから



## 令和7年度に開催したモニター会議の様子



議会だよりモニター会議



議会だより高校生モニター会議

## お申込み お問い合わせ先

横手市議会事務局議事課  
〒013-8601 横手市中央町8-2  
TEL 0182-32-2535  
FAX 0182-32-6539  
E-mail : gikai@city.yokote.lg.jp

## 議会の主なき動き

4月

- 6日 広報分科会
- 23日 東北市議会議長会定期総会(青森県八戸市)
- 24日 全員協議会(行政課題説明会)、議員特別研修報告会、産業建設常任委員会協議会

5月

- 1日 正副委員長会議、議会運営委員会、全員協議会(議案説明会)
- 11日 市議会5月臨時会【P3】
- 14日 全国自治体病院病院経営都市議会協議会第54回定期総会(東京都)
- 21日 総務文教常任委員会協議会
- 26日 正副委員長会議、議会運営委員会、全員協議会(議案説明会、行政課題説明会)、議会改革推進会議
- 27日 全国市議会議長会第102回定期総会(東京都)

6月

- 1日 市議会6月定例会(～6月19日)【P2～13】
- 4日 広報分科会
- 9日 議会運営委員会
- 10日 全員協議会(議案説明会)
- 12日 産業建設常任委員会協議会、総務文教常任委員会協議会
- 17日 正副委員長会議、議会運営委員会、広報分科会
- 19日 厚生常任委員会、議会運営委員会
- 23日 増田小学校出前講座【P14】
- 25日 広報分科会
- 30日 千葉県八街市議会行政視察受入

## 議会だより No.88 の お詫びと訂正

議会だより No.88(令和8年5月1日発行)の8、10ページに掲載している加藤 司議員の一般質問の見出しに誤りがありました。横手市教育委員会が部活動地域展開に向けた取組を進めているのは中学校の部活動となります。お詫びして訂正いたします。  
(誤) 小中学校部活動の地域展開の方向性は? (正) 中学校部活動の地域展開の方向性は?

# 青春 キャンバス色

秋田県立  
雄物川高等学校  
吹奏楽部

私たち雄物川高等学校吹奏楽部は、現在1年生1名、3年生2名で活動しています。主にコンクールや演奏会、地域のイベントなどで演奏しています。中学校からの楽器経験者はいませんが、顧問の先生から直接指導をしてもらい、日々練習に励んでいます。

部員がとても少ないので、演奏できるジャンルが限られ、一人でも欠けると曲が成り立たないこともあり、大変なことも多いです。しかし、人数が少ないからこそ、一人ひとりが活躍できる場面が多いです。また、部員同士だけでなく先生との距離が近いことも少人数の魅力だと思います。イベントでは顧問の先生も加わって演奏し、自分た

ちもお客さんも楽しめるステージになるように心がけています。

良い音で演奏できるように、自分の課題を見つけて努力して、お客さんが楽しそうに聴いてくれると、とてもやりがいを感じます。日頃からお世話になっている方々のために、私たちの演奏で地域を盛り上げていきたいです。

秋田県立雄物川高等学校吹奏楽部 部長 佐藤 まい



吹奏楽部の練習の様子

## 横手かまくらFMで市議会情報を知ろう!

横手市議会では、市議会の活動や取組を議員自らの声で紹介するFM番組「もっと教えて! 横手市議会」を放送しています。議員が交代で出演し、市議会の活動や取組を自らの声で紹介するもので、市民参加を意識した番組づくりに力を入れています。

また、各定例会開催時には、市長の所信説明や議員の一般質問の様子を放送するとともに、定例会最終日や臨時会当日の夕方には、会議の結果もお知らせしています。ぜひお聴きください。

### 今後の放送予定

8/10 議会だよりモニター会議  
8/24 9月定例会のお知らせ

好評  
放送中

横手かまくらFM 77.4MHz  
もっと教えて! 横手市議会

毎月第2・4月曜日 午前10時40分〜  
再放送: 翌火曜日 午前7時30分〜



令和8年6月22日放送「新人議員インタビュー(2)」

市議会ホームページで過去の  
放送内容をお聴きいただけます。



分かりにくい  
議会用語などは  
こちらで  
解説しています



分かりにくい議会用語が  
他にもございましたら、  
議会事務局までお問い合わせください。

横手市議会公式  
Facebookページ



タイムリーに情報発信中  
ページへ いいね!  
お待ちしています。

### 編集後記

町村議会広報全国コンクールにおける議会だよりの評価のポイントは、住民の視点に立って編集されているかが重要とのこと。他自治体の取組などを視察して、より良い紙面づくりに生かすことも大事だと思います。これからも、市民の側に立ち、読みやすい紙面づくりを進めてまいります。(土田百合子)

### 広報広聴委員会 広報分科会

|      |       |       |       |
|------|-------|-------|-------|
| 分科会長 | 江上 善一 | 副分科会長 | 石岡恵美子 |
| 委員   | 土谷 久男 | 土田百合子 | 青山 豊  |
|      | 築山 智  | 加藤 司  |       |



次回発行日のお知らせ

次号 (No.90) の発行は令和8年11月1日の予定です。

